

支部より到り各地よりも爭議専門の徒入り込む風あり。

本日因島支部左記各處の争議團支部を設置し陣營を調合する至れり。

左記

第一支部	模型工、鑄造工、旋盤工	村上病院前	曾我方
第二支部	仕上工、運転工、機械工	赤松社宅	松若方
第三支部	熔接工、製缶工、鍊鐵工	岡田歯科医前	
第四支部	電氣工、銅工、倉庫工	電氣支部	吉田方
第五支部	木工場職工、今治組（請負組）庶務課長山崎氏裏	造船部一二三鐵工	
第六支部	造船部七九鐵工	電氣支部前	
第七支部	造船部八鐵工	赤松社宅	田中方
第八支部	土生町役場以西一者	赤松社宅	中野方
第九支部	大山座前		
第十支部	土生本村		
第十一支部	木履工、近藤武一宅東隣		
外玉庄町より二ヶ所より支部を設り且つ標章として支部幹事等は赤色、支部傳令便是青色、組合幹部交渉員は黄色、腕章をなし因島陸上唯一の交通機関たる自轉車を利用して右往左往の奇觀を呈する所至れり。			
一方廣島縣下各署より應援警官續々來島せらる。多年平和なりし因島の天地に黒雲益々急ぐるを見て職長等は之が調停を試み爲り午後六時より城山俱樂部にて各部長を訪へり。			
會社側 主事兼事務部長竹内十一郎氏 造船部長西牧忠治氏 造船部長大屋寛治氏			
職長代表 串畑豊吉氏 野呂儀三郎氏 林實雄氏 串畑春吉氏 袖下甚三郎氏 岡野氏 村上氏 因部氏 安藤氏 越田氏			
結果吾々五名が代表者となりて解決を努力する事を行ふとして造船部の職長等			